



閉店後の書店で楽しむ対話と選書のイベント

「Ukonぶっくぶっくダイアログ 一本との出会いを、ひらく」 開催

会 期：2026年10月11日(日) 20:00～22:00

場 所：大垣書店 & lounge 烏丸三条店

京都橘大学（京都市山科区、学長：岡田知弘）が運営する学びのプロジェクト「たちばな教養学校 Ukon」では、新シリーズ「Ukonぶっくぶっくダイアログ」を立ち上げ、第1回目を2026年10月11日（日）に開催します。

本シリーズは、本をきっかけに人と人が出会い、対話を深める企画です。初回は大垣書店 & lounge 烏丸三条店を会場に、「本を選ぶ」をテーマに実施します。

当日は、ライターの永江朗氏と、たちばな教養学校 Ukon学頭で編集者・読書案内人の河野通和氏が、「本を選ぶ」という身近な行為について語り合います。対談終了後には、閉店後の書店を自由に巡り、参加者それぞれが「気になる一冊」を選び、その本に惹かれた理由や期待を語り合います。

たちばな教養学校 Ukonは、社会人を中心とした幅広い世代が集い、講師の実践や言葉、参加者同士の対話を通して、自分自身のなかにある問いを見つけ、深めていく学びの場です。

本企画では、その学びを日常に開かれた書店へと広げ、「話を聞く」「問いを持つ」「本を手にする」「他者と言葉を交わす」という体験を通して、新たな本との出会いと、自らの問いを深めるきっかけを提供します。

【Ukonぶっくぶっくダイアログ 一本との出会いを、ひらく】 概要】

日 時：2026年10月11日(日) 20:00～22:00

場 所：大垣書店 & lounge 烏丸三条店

定 員：20名程度

参加費：1,000円（参加費とは別に当日、本を一冊以上ご購入いただきます）

申込方法：右の2次元コード（Peatix）からお申し込みください。

問合先（一般の方）：たちばな教養学校 Ukon事務局（京都橘大学 生涯教育・通信教育課）

TEL：075-574-4335、MAIL：ukon@tachibana-u.ac.jp

登壇者：

■永江朗（ライター）

1958年生まれ。フリーライター。大学卒業後、西武百貨店系洋書店勤務の後、『宝島』『別冊宝島』の編集に携わる。1993年頃よりライター業に専念。コラム、書評、インタビューなど幅広い分野で活躍中。著書に『そうだ、京都に住もう。』『ときどき、京都人。』『茶室がほしい』『批評の事情』など。

■河野通和（編集者・読書案内人・たちばな教養学校 Ukon学頭・京都橘大学客員教授）

1953年生まれ。大学卒業後、中央公論社（現中央公論新社）に入社。「婦人公論」「中央公論」編集長を歴任。新潮社で季刊誌「考える人」編集長、株式会社ほぼ日で「ほぼ日の学校（のちに学校）」初代学校長を務める。2023年度からたちばな教養学校 Ukon学頭。編集者・読書案内人として活動中。

タイムスケジュール（予定）：

19:45 受付開始

20:00～21:00 永江朗氏×河野通和氏によるトーク

21:00～21:30 気になる一冊の選書

21:30～22:00 選んだ本を手し、登壇者との語らい

お申し込みサイト



●取材・内容についてのお問い合わせ先

京都橘大学広報課 担当：前川

TEL：075-574-4112 E-mail：pub@tachibana-u.ac.jp